

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年12月10日

計画の名称	岡山県における港湾利用者にとって安全で使いやすい港づくり計画(防災・安全)												
計画の期間	平成27年度～平成31年度(5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	岡山県,岡山市,瀬戸内市												
計画の目標	老朽化した施設の改良を行い、港湾施設の長寿命化及び機能性・安全性の向上を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,238	A	1,238	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	老朽化した施設の施設補修率 [0%(H27年度)→50%(H31年度)] 対象施設の内、延命化が図られた施設数/延命化対策が必要な施設数(10施設) = 施設補修率	0%	20%	50%
2	利用形態にあった施設改良率 [0%(H27年度)→100%(H31年度)] 対象施設の内、機能向上済施設数/機能向上対策が必要な施設数(2施設) = 施設改良率	0%	50%	100%
3	臨港道路等の効率的な維持管理を図るための維持管理計画策定率 [0%(H27年度)→100%(H31年度)] 計画策定済施設数/計画策定必要施設数(199施設) = 維持管理計画策定率	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
・岡山県国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A02全て												

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	地方	改良	泊地(-4.0m)浚渫	浚渫土量 V=5,000m3	東備港日生地区					■	60	策定済	
	A02-002	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	重要	改良	航路①(-5.5m)浚渫	浚渫土量 V=14,000m3	岡山港福島航路					■	10	策定中	
	A02-003	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	重要	改良	航路②(-5.5m)浚渫	浚渫土量 V=63,000m3	岡山港岡山航路	■	■	■	■	■	413	策定済	
A02-004	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	重要	改良	八幡沖1号防波堤撤去	防波堤撤去 L=42m	岡山港九幡地区	■	■				15	策定済		
A02-005	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	拠点	改良	東幹線臨港道路(舗装改良)	舗装改良 L=800m	水島港水島地区	■					13	策定済		
A02-006	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	拠点	改良	西準幹線臨港道路(舗装改良)	舗装改良 L=600m	水島港水島地区	■	■	■	■	■	32	策定済		
A02-007	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	拠点	改良	高島臨港道路(舗装改良)	舗装改良 L=900m	水島港水島地区					■	45	策定済		
A02-008	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	拠点	改良	幹線臨港道路(舗装改良)	舗装改良 L=1,600m	水島港玉島地区					■	31	策定済		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-009	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	拠点	改良	東側幹線臨港道路(舗装改良)	舗装改良 L=1,600m	水島港玉島地区					■	10	策定済	
	A02-010	港湾	離島	岡山県	直接	岡山県	地方	改良	防波堤改良	改良延長 L=140m	北木島港大浦地区	■	■	■	■		189	策定済	
	A02-011	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	拠点	改良	航路(-4.0m)浚渫	浚渫土量 V=87,000m3	水島港乙島東航路	■	■	■	■	■	239	策定済	
	A02-012	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	地方	改良	航路(-3.0m)浚渫	浚渫土量 V=84,000m3	笠岡港笠岡航路	■	■	■	■	■	110	策定済	
	A02-013	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	拠点	維持管理	水島港長寿命化計画策定	臨港道路55件	水島港		■				10	—	
	A02-014	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	重要	維持管理	岡山港長寿命化計画策定	臨港道路44件	岡山港	■	■				10	—	
	A02-015	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	重要	維持管理	宇野港長寿命化計画策定	臨港道路30件	宇野港		■				10	—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-016	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	地方	維持管理	東備港長寿命化計画策定	臨港道路12件	東備港	■	■				7	—	
	A02-017	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	地方	維持管理	牛窓港長寿命化計画策定	臨港道路9件	牛窓港		■				3	—	
	A02-018	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	地方	維持管理	山田港長寿命化計画策定	臨港道路4件	山田港		■				2	—	
	A02-019	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	地方	維持管理	児島港長寿命化計画策定	臨港道路3件	児島港		■				2	—	
	A02-020	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	地方	維持管理	下津井港長寿命化計画策定	臨港道路2件	下津井港		■				2	—	
	A02-021	港湾	離島	岡山県	直接	岡山県	地方	維持管理	北木島港長寿命化計画策定	臨港道路1件	北木島港		■				2	—	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
港湾事業	A02-022	港湾	一般	岡山県	直接	岡山県	地方	維持管理	笠岡港長寿命化計画策定	臨港道路3件	笠岡港			■				2	—	
	A02-023	港湾	離島	岡山市	直接	岡山市	地方	維持管理	犬島港長寿命化計画策定	係留施設2件、外郭施設9件	犬島港			■				10	—	
	A02-024	港湾	一般	岡山市	直接	岡山市	地方	維持管理	松尾港長寿命化計画策定	外郭施設2件	松尾港			■				3	—	
	A02-025	港湾	一般	瀬戸内市	直接	瀬戸内市	地方	維持管理	布浜港他長寿命化計画策定	係留施設12件、外郭施設10件	布浜港他			■				6	—	
	A02-026	港湾	離島	瀬戸内市	直接	瀬戸内市	地方	維持管理	網代港長寿命化計画策定	外郭施設1件	網代港			■				2	—	
												小計							1,238	
												合計							1,238	

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 岡山県における港湾利用者にとって安全で使いやすい港づくり計画(防災・安全)

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性	
1) 計画の目標が上位計画と整合している。	○
I. 目標の妥当性	
2) 港湾計画と整合している。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応	
II. 計画の効果・効率性	
1) 地域の課題を踏まえて計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 指標・数値目標がわかりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性	
1) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
III. 計画の実現可能性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
III. 計画の実現可能性	
1) 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
2) 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
3) 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○

